

大阪・関西万博に向けた滋賀県の取組について

①関西パビリオンへの参加

■滋賀県ブース(仮称)
「Mother Lake アドベンチャー」
【県】

■多目的エリアでの催事
「滋賀県ウィーク(仮称)」(例)
【県+県内企業・団体】

会場での取組

②会場内催事

■自治体参加催事
「滋賀県デイ(仮称)」(例)
【県+県内企業・団体】

■一般参加催事
様々な主体が企画・申込
【県内企業・団体】



画像提供:2025年日本国際博覧会協会

③観光誘客

■魅力的なツアー造成 & 広報
【県内企業・団体】



⑤県内催事

■「万博関連イベント in 滋賀(仮称)」
(例)
【県+県内企業・団体】



県内での取組



④子どもの参画

■子どもを万博へ招待 &
子どもと万博の関わり
【県+学校等】

⑥推進組織

■推進会議「万博しが」(仮称)の
設置・運営 【県+各種団体】



※【 】内は主な参加主体または県等から参加を呼び掛ける対象

大阪・関西万博に向けた滋賀県の取組の準備状況について

1 関西パビリオンへの参加

(1) 滋賀県ブース（仮称）の設置

ア 展示コンセプト：Mother Lake アドベンチャー

イ 構成：

(ア) 導入ゾーン：「潜水艇水中体験」琵琶湖の水中探索から始まる導入演出

(イ) メインホール：「滋賀フィールド体験」滋賀の魅力を見つけ出し、自分だけの滋賀コレクションを完成

ウ 進捗状況：

令和5年度に業務委託により展示設計業務（基本設計・実施設計）を実施。

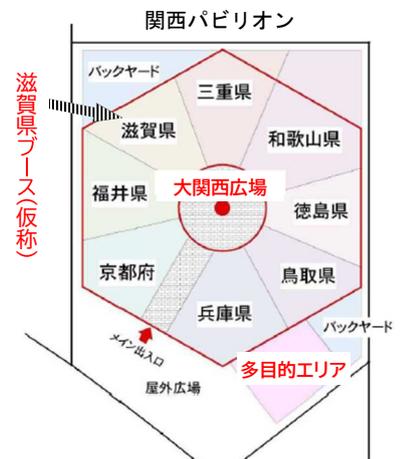
公募型プロポーザル方式により業者選定（9月契約締結、3月完了予定）。

(2) 多目的エリアでの催事の実施

ア 名称：滋賀県ウィーク（仮称）

イ 実施期間：1週間程度を2回程度（予定）

※使用方法等の詳細は未定。内容についても今後検討。



2 会場内催事

(1) 自治体参加催事

ア 名称：滋賀県デイ（仮称）

イ 実施期間：1日間

ウ 会場：未定（大催事場を第一希望として企画書案を提出中）

エ 内容：滋賀の魅力を総合的に発信（詳細は今後検討）

(2) 一般参加催事

企業・団体等の参加を想定（県からは情報提供を行う）



3 観光誘客

(1) コンテンツの磨き上げおよびツアー造成

万博来場者の来県を促進するため、公益社団法人びわこビジターズビューローと協議し、「シガリズム」のPRを中心にコンテンツの磨き上げやツアー造成について働きかけを実施。

2025年日本国際博覧会協会の「万博+観光ポータルサイト」（令和6年度から運用予定）において体験コンテンツやツアーを登録し情報発信する予定。

さらに、関西各府県市と経済界が一丸となって設立した「EXP02025 関西観光推進協議会」（事務局：関西観光本部）に参画し、旅行商品の造成、広域観光ルートの訴求等を推進。

4 子どもの参画

(1) 滋賀の子どもの万博への招待

子どもたちが万博を体験し、そこから夢を育んでいけるよう、子どもを万博に招待する取組を行う。

満4歳から高校生までを対象に、参加方法は教育旅行を基本とし、教育旅行で行けない場合は個人・家庭または県主催ツアーなどのスキームを検討中。

(2) 滋賀の子どもの万博への関わり

万博会場への招待だけでなく、子どもたちが何らかの形で万博に関わることができるよう取組を検討予定。

5 県内催事

(1) 名称：万博関連イベント in 滋賀（仮称）

(2) 実施時期：令和6～7年度

(3) 会場：未定

(4) 内容：滋賀県全体をパビリオンに見立て、万博のテーマと連携した取組の展開を検討予定。

同年開催の「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」に向けた機運醸成と連携した取組を推進。

6 推進組織

(1) 2025年日本国際博覧会しが推進会議「万博しが」（仮称）の設置運営

ア 構成：市町関係、各種団体等（産業・経済・観光、輸送・旅行、文化振興、環境保全、社会福祉、農林漁業、教育・研究、金融、放送）および県

イ 役割：

(ア) 万博への参画に役立つ情報を共有

(イ) 万博関連の取組情報を共有

(ウ) 万博への取組に関する問合せ窓口（事務局）

ウ その他：令和5年内に設置予定